

平成25年度事業報告

概 要

平成25年度は、「公益社団法人」として2年目を迎えた年であり、「地域社会になくてはならない存在」となるよう、センターに求められている役割を一人ひとりが再認識し、事業推進に取り組んできました。

一方、事業実績は依然として低迷を続け、特に民間事業所からの受注が減少傾向にあり、今後も急激な実績回復を期待することは難しく、センターを取り巻く環境は厳しい状況です。

このような状況の中、当センターの平成25年度の事業実績は、受注件数は21,336件で前年比154件の増でしたが、受注金額は8億8千4百万円と前年比で6百70万円の減、率で0.8%減となりました。

しかしながら、就業率は昨年とほぼ同じ78.3%となったことは、会員の皆様のご理解、ご協力のもと、適正就業の推進やワークシェアリングに継続して取り組んだ結果が表れたものです。

入会状況は、「社会参加」を入会動機とする方が39%と一番高い率となり、近年同様の傾向が続いています。

事業実績等については、別紙資料1のとおりです。

具体的な事業の実施状況は以下のとおりです。

1 財政基盤の強化

事業実績の低迷、並びに国及び札幌市の補助金縮減に対応するため、昨年度に引き続き「新基本計画（5ヶ年）」に定めた主要課題を中心に、以下の項目を実施しました。

(1) 新規職種の追加

就業機会の拡大を目的に新規職種の追加を検討した結果、受注実績がある「墓石・石碑等清掃」「話し相手」の2職種を追加しました。今後も就業可能な職種の追加について積極的に取り組んでいきます。

(2) 寄付金の協力依頼

景気の影響もあり、民間事業所等からの寄付金の協力は難しく、今後は賛助会員の拡充について引き続き努力します。

(3) 配分金見積基準の見直し

ここ数年の最低賃金の大幅な改定、及び平成26年4月からの消費税率の引き上げに対応するため、配分金見積基準の見直しを行い、平成26年4月より実施しました。

2 受注体制の強化

(1) 会員の入会促進

新入会員の入会経路は、「友人・知人」が約4割と高い率となっていることから、今後も各地域班の協力を得ながら、口コミによる会員の拡充を図るとともに、就業開拓用チラシも利用した入会促進活動を行っていきます。

(2) 就業開拓の推進

民間事業所は、既存発注者を中心として、就業機会創出員2名が継続受注の確保及び同一事業所内での就業職種の拡大を目的に、市内約800カ所の訪問活動を行い、公共団体へは、直接市役所を訪問し、高齢者向きの事業の発注拡大や財政面での支援の充実を要請しました。また、一般家庭に対しては、全会員による年2回のチラシ配布の他、実施から3年目となる冬囲い作業等の季節的な仕事についての再利用案内を行い、就業機会の確保に努めました。結果、事業実績は件数、金額とも前年度を上回りました。

(3) 会員の技術・技能の向上

技能研修会は、6科目で11回開催し、270名が受講しました。

研修会実施状況

研修名	開催日数	受講者数
毛筆宛名書き	2開催 16日間	49名
毛筆賞状書き	1開催 14日間	12名
機械除草	2開催 4日間	45名
機械除草（上級）	1開催 1日間	21名
剪定	2開催 4日間	63名
冬囲い	2開催 4日間	64名
福祉・家事援助サービス	1開催 1日間	16名
合計	11回 44日間	270名

3 就業体制の整備

(1) 就業機会の拡大

① 「共働・共助」の理念に基づき、多くの会員が就業機会を得られるよう重複就業の是正に取り組みました。今後も会員の皆様の理解と協力を得ながらワークシェアリングの推進に努めます。

② 長期就業の是正

特定の会員が独占的に長期間就業を続けることは好ましくありません。

施行後5年目となる「就業期限基準」の適用により「日直代行」で56人、「自転車等誘導整理業務」で48人、「区民センター管理業務」で15人の合計119人の会員が平成26年3月で新しい会員と交替しました。

(2) 会員継続調査

会員3,799人に対して調査票を送付し、3,019人から返信がありました。結果は下表のとおり「会員を継続する」が2,718人(90.0%)、「平成25年度末で退会する」が301人(10.0%)でした。

また、会員からの意見・要望のうち代表的なものを会報シルバーさっぽろ(第101号)に掲載しました。

なお、未就業会員の解消、減少を目的に、就業を希望する具体的な職種を記入出来るよう調査項目の一部を見直しました。

平成25年度会員継続調査結果

- 1 調査年月 平成25年12月～平成26年1月
- 2 調査票回収状況
- (1) 発送数 3,799枚(人)
- (2) 回収数 3,019枚(人)
- (3) 回収率 79.5%
- 3 調査項目
- (1) 会員継続について
- ① 会員を継続する 2,718人
- ② 平成25年度末で退会する 301人
- (2) 会員を継続すると答えた方の就業状況

項 目	人 数	割 合
1 平成25年度仕事をしている(する予定がある)	2,354人	86.6%
2 平成25年度仕事をしていない(する予定がない)	347人	12.8%
3 回答なし	17人	0.6%
合 計	2,718人	100.0%

(3) 仕事をしなかった理由

項 目	人 数	割 合
1 仕事の提供がなかった	191人	55.0%
2 希望の仕事ではなかった	19人	5.5%
3 病気のため	12人	3.5%
4 家庭の事情により	14人	4.0%
5 体力に自信がなかった	11人	3.2%
6 技術・技能に自信がなかった	0人	0.0%
7 長期間不在だった	8人	2.3%
8 その他	53人	15.3%
9 回答なし	39人	11.2%
合 計	347人	100.0%

(4) 退会すると答えた方の理由

項	目	人 数	割 合
1	病気のため	79 人	26.2%
2	シルバー事業を通じて就職	5 人	1.7%
3	その他で就職	35 人	11.6%
4	転居	3 人	1.0%
5	希望する仕事なし	34 人	11.3%
6	就業機会なし	31 人	10.3%
7	家庭の事情（介護等）	35 人	11.6%
8	加齢	37 人	12.3%
9	他団体への加入	2 人	0.7%
10	センター運営に対する不満	4 人	1.3%
11	その他	27 人	9.0%
12	回答なし	9 人	3.0%
	合 計	301 人	100.0%

(5) 健康診断受診状況

項	目	人 数	割 合
1	受診した	2,062 人	75.8%
2	受診しなかった	529 人	19.5%
3	回答なし	127 人	4.7%
	合 計	2,718 人	100.0%

(6) センターに対する意見・要望等

項	目	人 数	割 合
1	仕事の提供をしてほしい（具体的記入有り）	304 人	72.2%
2	希望以外の仕事でも良い（具体的記入有り）	117 人	27.8%
	合 計	421 人	100.0%

4 地域班・職群班組織及び活動の充実

(1) 地域班活動の活性化

各区地域班では、新入会員研修やマナー研修等を継続的に行っています。また、独自にボランティア活動やチラシ配布、パネル展を企画、実施した地域班もあり、今後も積極的な活動を推進するため、支部単位での各地域班間の情報交換の機会を設け、合同研修会等の打合せも実施しました。

(2) 職群班活動の推進

グループ就業の推進は、安全就業や就業マナーの向上、また会員間のコミュニケーションを図ることによる「共働・共助」の理念の醸成にも大きな効果が期待できます。今後も引き続き機械除草や冬囲い等、グループ就業に適した職種を中心に、希望会員数など地域の状況を考慮しながら組織化を推進します。

主な各区地域班活動状況

※（センター全体での活動を除く）

単位：回

		中央区	東区	南区	白石区	厚別区	豊平区	清田区	北区	西区	手稲区	計
会議関係	地域班会議	8			2							10
	運営委員会	4	9	6	6	19	17	11	10	7	8	97
	地域懇談会	2	2		1	5	2	3	2	6	4	27
	女性部連絡会議	4	3	1	3		4	1	2	4	4	26
	世話役連絡調整会議		5				4			8		17
	代表世話役連絡調整会議		1				4					5
	職種グループ会議	2		11	1	22	1		4	3	5	49
計		20	20	18	13	46	32	15	18	28	21	231
独自研修関係	健康に関する研修						2					2
	植木の冬囲い		1				1		1			3
	植木の手入れ		3		1		1		1			6
	除草（機械）			1			1					2
	料 理								1			1
計		0	4	1	1	0	5	0	3	0	0	14
普及啓発関係	ボランティア活動	20								1		21
	パネル展		1									1
	普及啓発チラシ配布						1	1	1	2		5
計		20	1	0	0	0	1	1	1	3	0	27
懇親行事			1	1	1		6	2	3			14

5 安全就業の確保

仕事をするうえで、安全就業の確保は重要な事項です。「安全・適正就業委員会」で年間計画を策定し、各地域班においても当該委員が会議等に参加し、事故発生状況を報告するなどあらゆる機会を通じて安全就業について注意喚起しました。

（1）安全就業の強化

- ① 全国統一スローガン「安全は 一声かけるゆとりから」の横断幕を各支部事務所に掲げ、安全意識の高揚に努めました。

- ② 安全・適正就業委員18名が6班に分かれ、機械除草等の就業現場を視察し、作業別安全就業基準等の遵守状況の確認と、その結果を就業会員に通知し、事故の未然防止に努めました。
- ③ 機械除草業務においては、引き続き「安全就業実施度自己チェック票」を利用した自主点検を呼びかけ、事故防止に努めました。
- ④ 事故措置審議会において、機械除草や剪定、冬囲い作業中に発生した事故7件に関して事故内容、発生原因等を審議し、グループでの就業を含む会員8名に対して指導文書を理事長から手交しました。

(2) 事故発生状況

平成25年度の事故発生状況は次のとおり、傷害事故14件、損害賠償事故15件の合計29件で、昨年度より1件減少しました。

傷害事故は残念ながら昨年より1件増となりましたが、損害賠償事故は2件減少しており、今後も就業途上も含め、一人ひとりが常に安全就業を心がけて仕事をするようあらゆる機会を通じて呼びかけ、意識の向上を図ります。

年度別傷害事故・損害賠償事故発生状況

事故の内容		24年度	25年度
傷害事故	墜落・転落	0	1
	転倒	5	6
	激突	0	1
	飛来・落下	0	1
	挟まれ・巻き込まれ	1	1
	切れ・こすれ	0	2
	犬・蛇噛まれ、虫刺され	1	2
	交通事故	3	0
	その他	3	0
	計	13	14
損害賠償事故	飛散させて損害	2	4
	器具・用具を接触させ損壊	2	1
	落下させて損壊	1	0
	倒したり、ぶついたりして損壊	5	3
	自動車・機械・用具等の誤操作	1	0
	汚損・変質	0	1
	その他就業中の損壊	3	5
	その他途上の損壊	1	1
	その他	2	0
計	17	15	
合計		30	29

6 広報活動の充実

(1) 会員への情報提供

会員への情報提供手段である「会報シルバーさっぽろ」には、各地域班活動の様子や、「安全・適正就業」に関する事項等を掲載し、内容の充実に努めました。

(2) 普及啓発活動

- ① 平成25年9月9日から13日までの5日間、札幌市役所ロビーでパネル展を開催し、市民からの相談・問い合わせに対応しました。
- ② 平成25年10月7日に会員約200名による、第14回大通公園清掃奉仕活動を行い、併せて地下鉄大通駅周辺でティッシュ・チラシを利用したシルバー事業のPRを行いました。
- ③ 会報の発行に合わせ、全会員による「普及啓発チラシ」の配布を年2回実施しました。

7 事務局体制等の強化

(1) 会員の事務局運営への参加

各区の地域班運営委員が各支部における「相談コーナー」の業務を交替で担当したほか、入会説明会時に各区地域班運営委員長が具体的な地域班活動の様子などを紹介する時間を設け、事業への理解を深めてもらうよう努力しました。

(2) 就業支援施設等の設置促進

平成25年9月10日に理事長、副理事長、常務理事が札幌市役所を訪問し、受注拡大を含めた就業支援対策について要請を行いました。また、従来より就業支援施設の設置を要望していましたが、社会福祉総合センターの使用面積削減の協力依頼があり、総務課と東支部事務所の代替施設としてリフレサッポロへの移転の提案がありました。これを受け、理事会等で検討した結果、専用の会議室や研修室等を確保できる等のメリットがあることを考慮し、平成26年度中の移転を決定しました。

8 新基本計画に基づく事業の実施

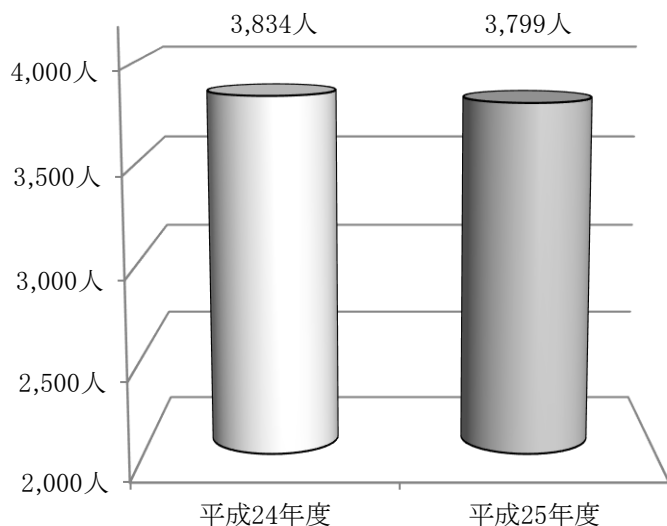
新基本計画（5ヶ年）に基づき、「事業計画推進委員会」の4部会において、担当課題別に具体的な施策を継続して検討しています。今後も結果が出た課題等については事業計画に反映するなど、本計画に基づく事業の実施に取り組んでいきます。

9 各種会議の開催状況

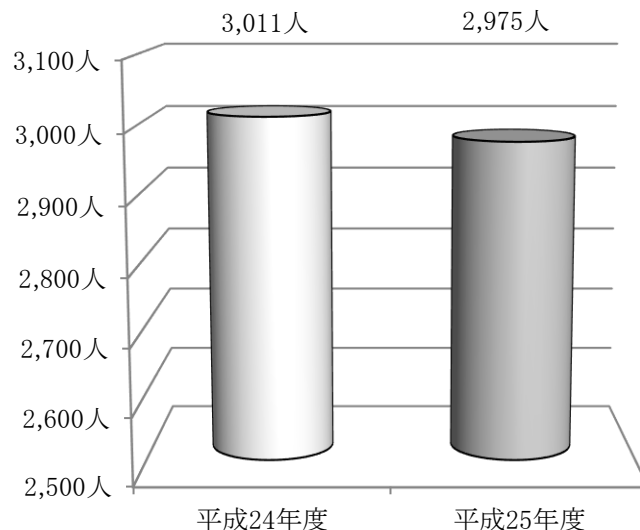
平成25年度に開催された総会、理事会等の各種会議の開催状況は別紙資料2のとおりです。

①事業年度別会員数・就業実人員・就業延人員・受注件数・受注金額

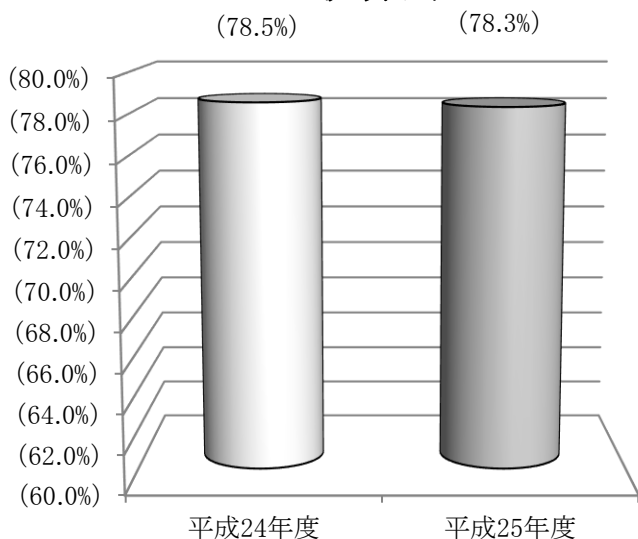
会員数



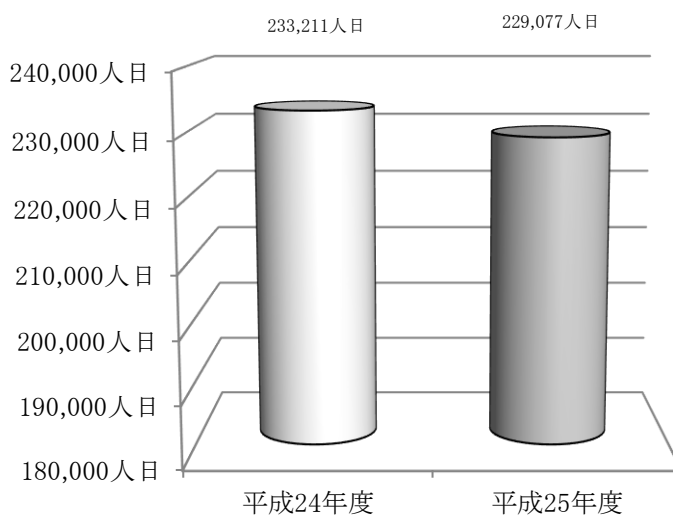
就業実人員



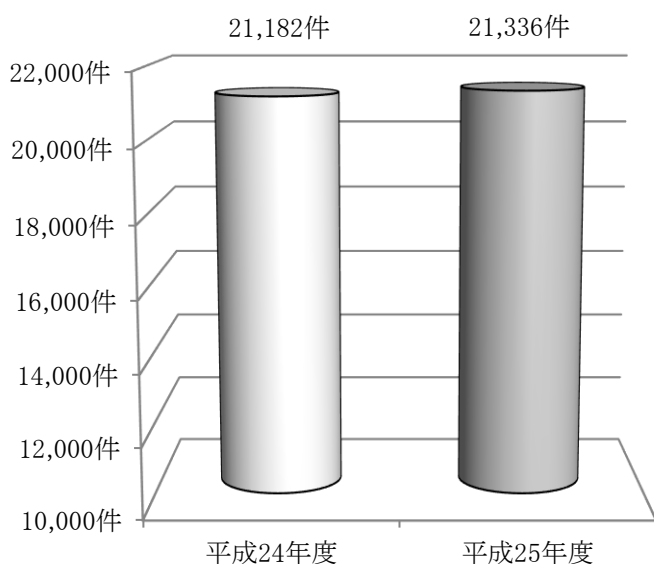
就業率



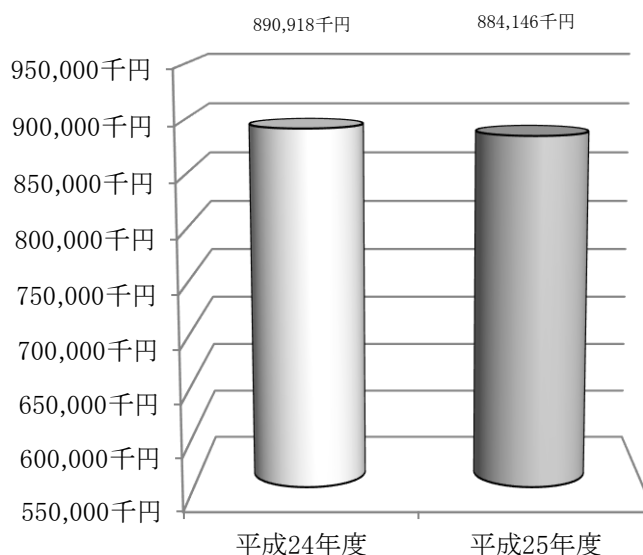
就業延人員



受注件数



受注金額



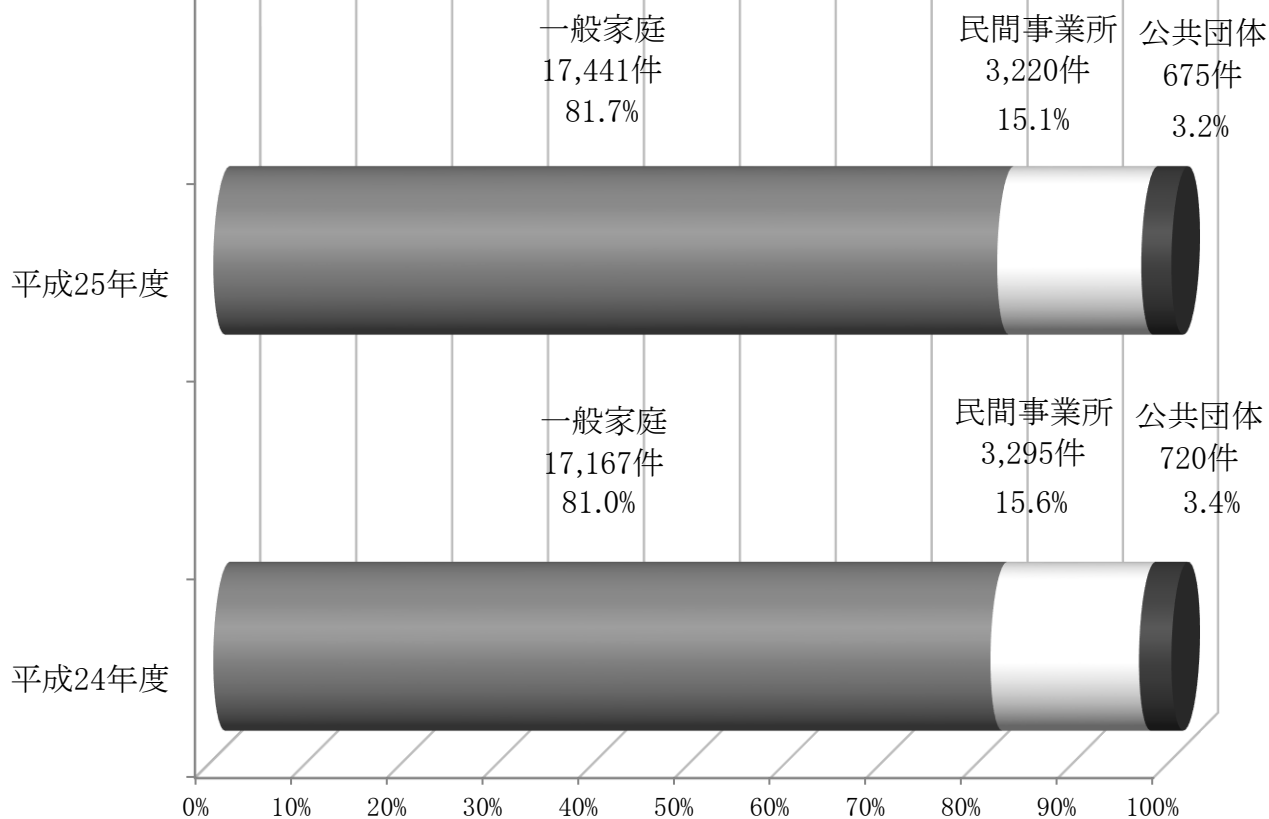
②受注件数・受注金額

平成25年度 21,336件

(前年比 100.73%)

平成24年度 21,182件

受注件数

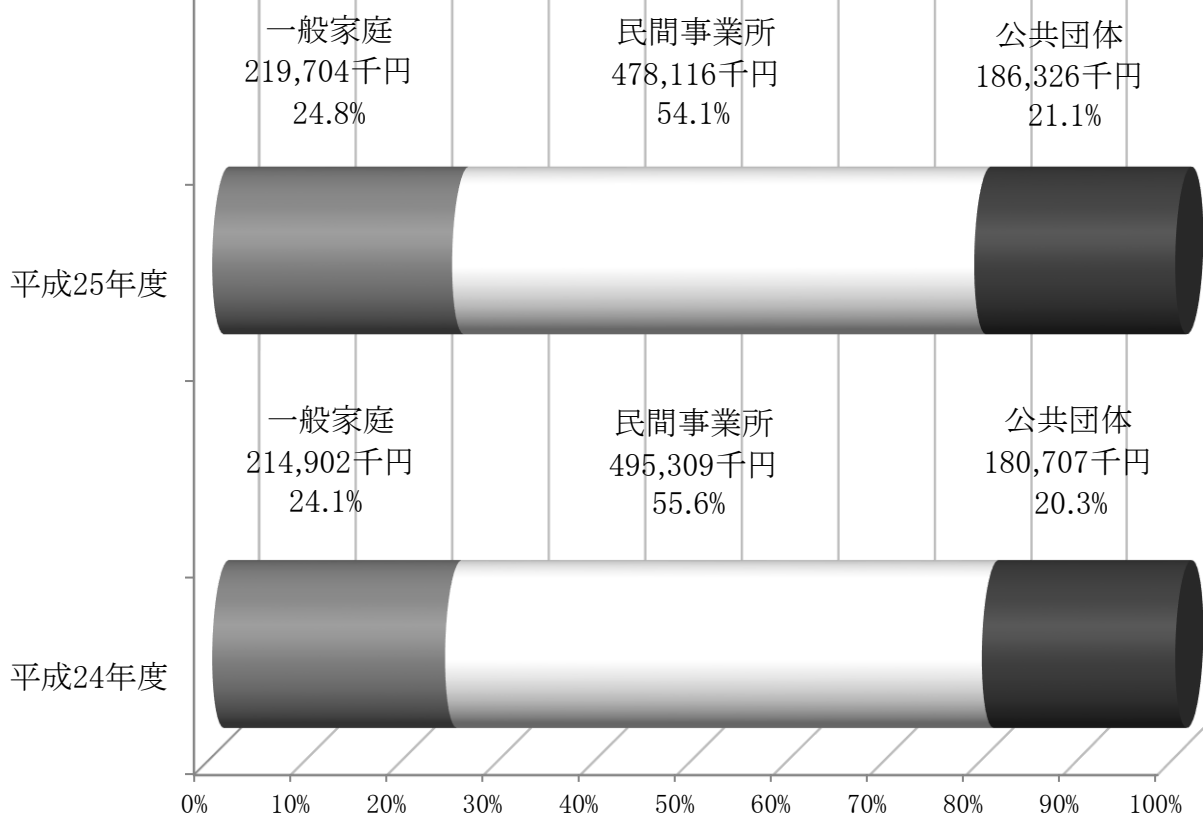


平成25年度 884,146千円

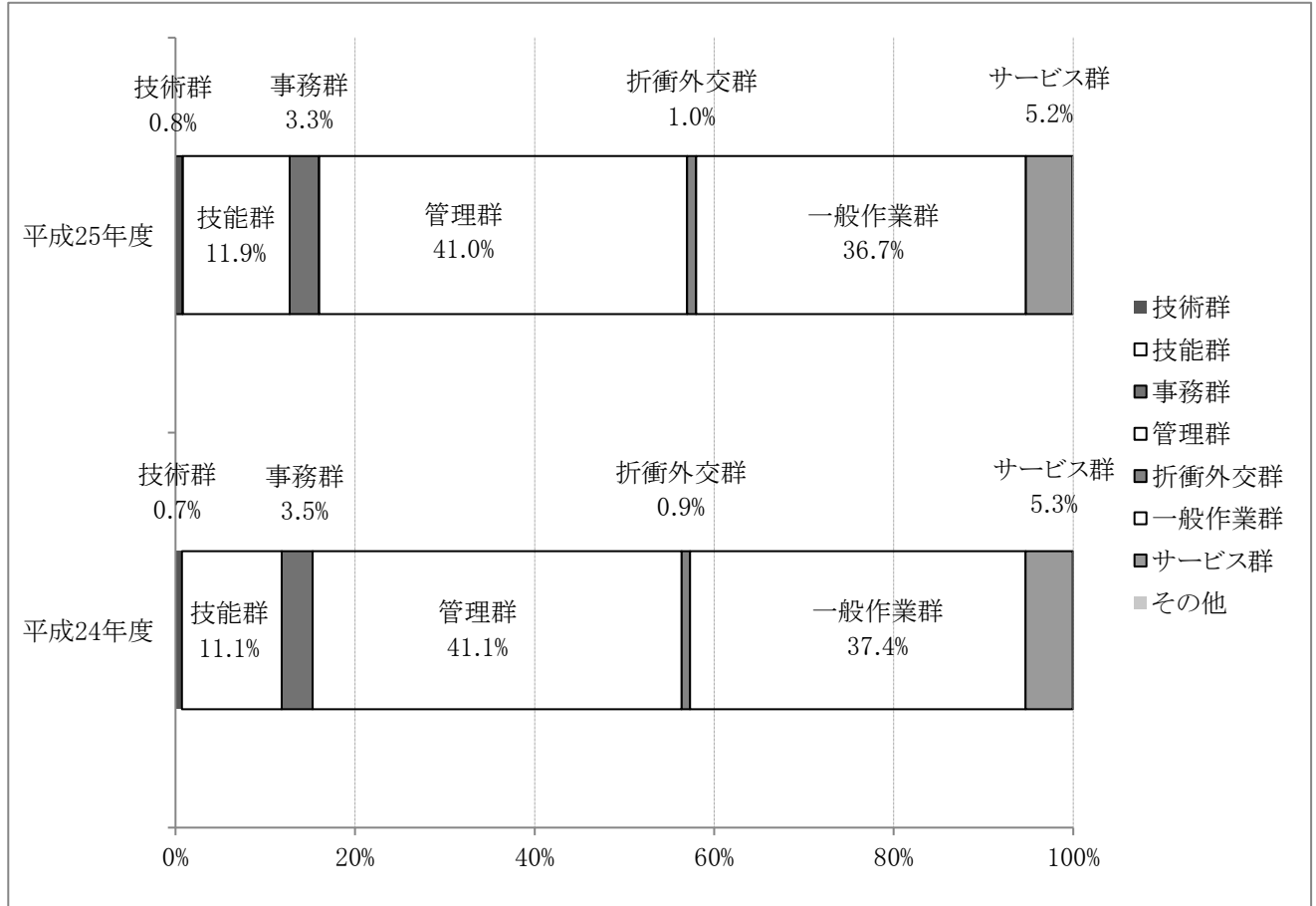
(前年比 99.24%)

平成24年度 890,918千円

受注金額



③職群別受注額構成比



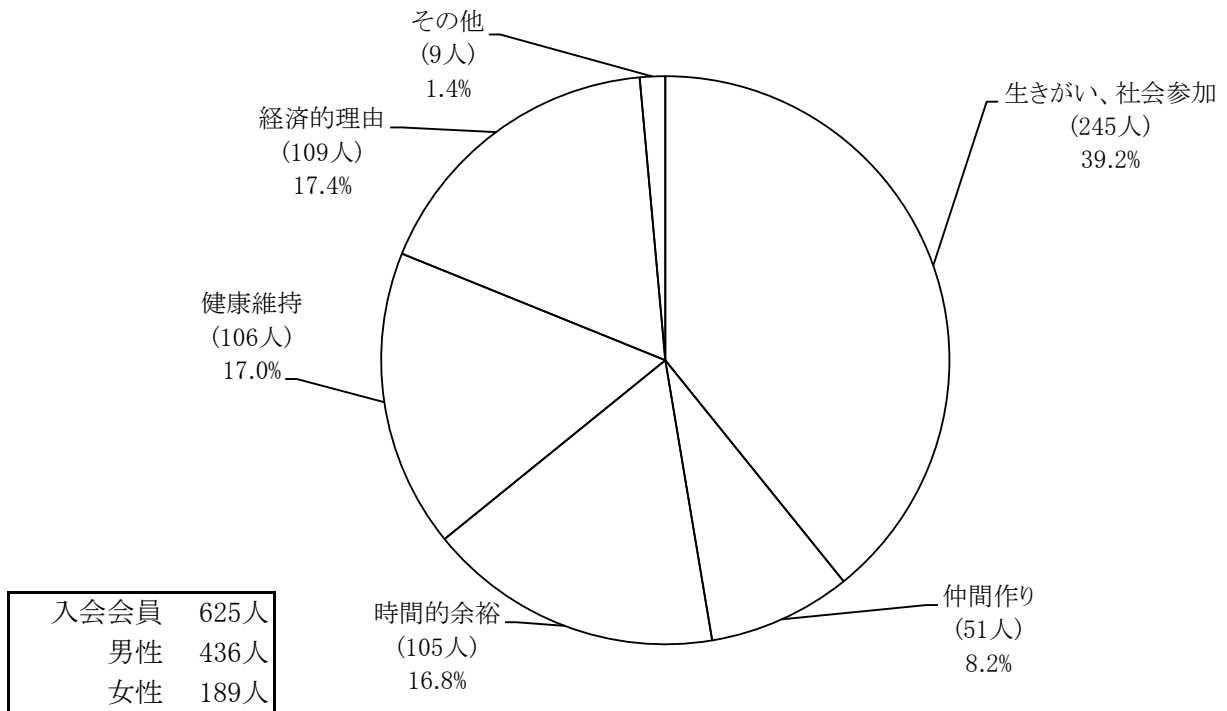
④年度別会員登録状況

平成25年度 3,799人 平成24年度 3,834人

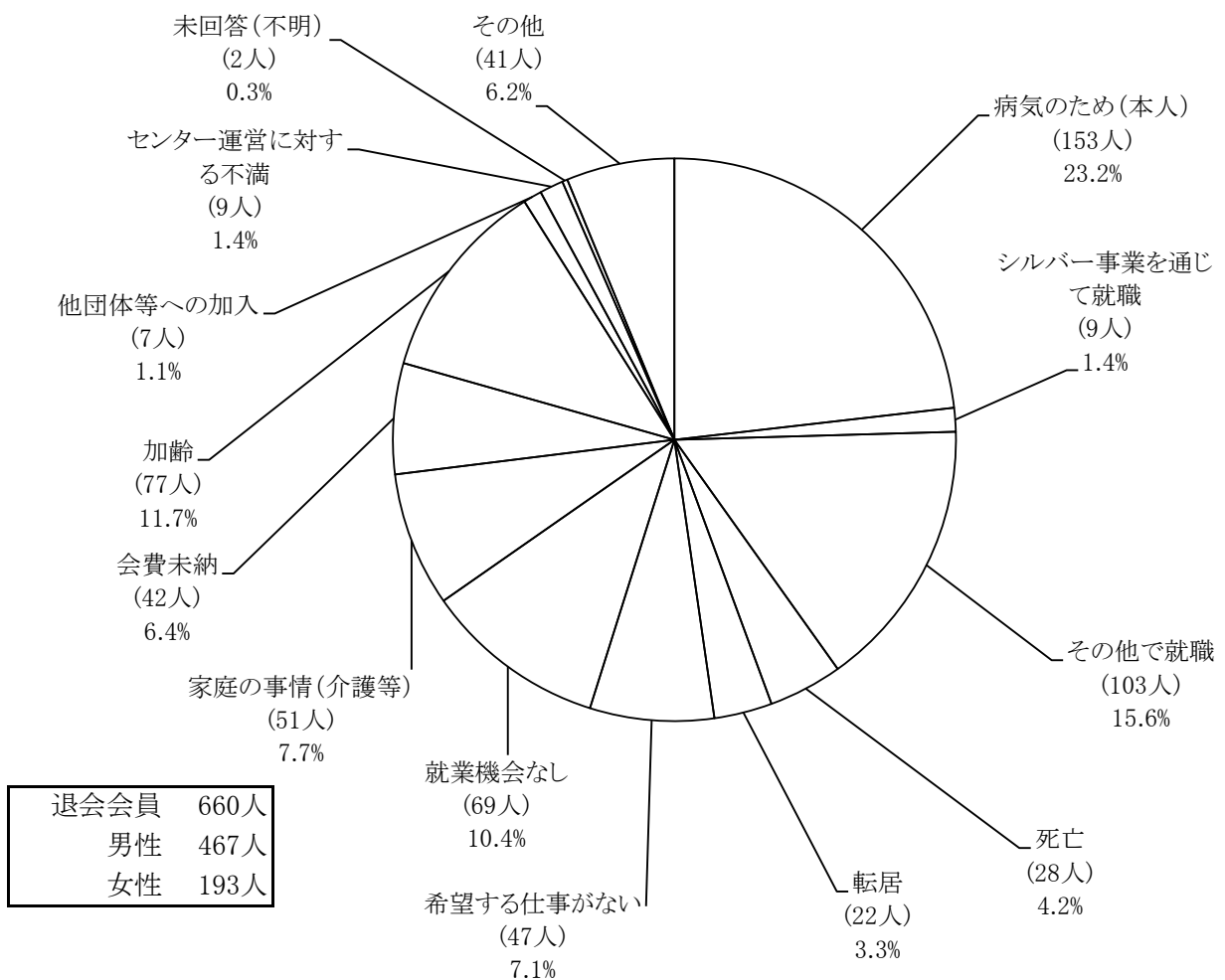


⑤新入会員の入会動機・退会会員の退会理由

入会動機



退会理由



(1) 総会

会 議 名	開催年月日	議 事
定 時 総 会	平 成 25 年 6 月 11 日	1 報告事項 (1) 平成25年度事業計画 (2) 平成25年度収支予算 2 承認事項 (1) 平成24年度事業報告 (2) 平成24年度収支報告 (3) 平成24年度決算報告 (4) 定款の一部改正の件 (5) 役員を選任の件

(2) 理事会

会 議 名	開催年月日	議 事
第 1 回 理 事 会	平 成 25 年 5 月 22 日	1 報告事項 (1) 会員の入退会状況について(～3月) (2) 事業実績について(～3月) (3) 前回理事会以降の会議・行事について (4) 今後実施の会議・行事について (5) 安全・適正就業委員の委嘱について (6) 会報編集委員の委嘱について (7) 事務所(本部・中央支部・東支部)の移転について 2 承認事項 (1) 平成24年度事業報告 (2) 平成24年度収支報告 (3) 平成24年度決算報告 (4) 平成25年度収支補正予算(案) (5) 定款の一部改正に関する件 (6) 第18期役員候補者の推薦に関する件 (7) 退任予定役員の表彰に関する件 (8) 平成25年度定時総会開催に関する件 (9) 次期役員候補者選考委員に関する件
第 2 回 理 事 会	平 成 25 年 8 月 30 日	1 報告事項 (1) 会員の入退会状況について(～7月) (2) 事業実績について(～7月) (3) 前回理事会以降の会議・行事について (4) 今後実施の会議・行事について (5) 安全・適正就業委員会及び事故措置審議会の委員について (6) 適正就業審査委員会の委員について (7) 健康保険法の改正について (8) 就業期限基準の対象者について 2 承認事項 (1) 事務所(本部・中央支部・東支部)移転の件 (2) 諸規程の一部改正の件 (3) 札幌市への要請活動の件 (4) 業務執行理事選定の件

第 3 回 理 事 会	平 成 25 年 11 月 29 日	1 報告事項 (1) 会員の入退会状況について(～10月) (2) 賛助会員の入会状況について(～10月) (3) 事業実績について(～10月) (4) 前回理事会以降の会議・行事について (5) 今後実施の会議・行事について (6) 第14回大通公園清掃奉仕活動の実施結果について (7) 平成25年度パネル展の実施結果について 2 承認事項 (1) 平成25年度「会員継続調査」実施の件 (2) 諸規程の改廃の件
第 4 回 理 事 会	平 成 26 年 3 月 14 日	1 報告事項 (1) 会員の入退会状況について(～12月) (2) 賛助会員の入退会状況について(～12月) (3) 事業実績について(～12月) (4) 前回理事会以降の会議・行事について (5) 北海道総務部法人局法人団体課による検査結果について (6) 今後実施の会議・行事について (7) 新基本計画(5ヶ年)の遂行状況について (8) 平成26年度諸会議等実施計画(案) 2 承認事項 (1) 平成26年度事業計画(案) (2) 平成26年度収支予算(案)【平成25年度決算見込】 (3) 諸規程の改廃の件

(3) 地域班運営委員長連絡会議

会 議 名	開催年月日	議 事
第 1 回 地域班運営委員長 連絡会議	平 成 25 年 4 月 26 日	1 報告事項 (1) 各区地域班運営委員長名簿 (2) 各区安全・適正就業委員名簿 (3) 平成25年度の事務局執行体制について (4) 平成24年度の事業実績について (5) 回収不能金の処理について (6) 事務所(本部・中央支部・東支部)の移転について 2 協議事項 (1) 平成25年度定時総会の開催について (2) 第20回会員交流大会の開催について 3 その他 (1) 普及啓発チラシについて (2) 地域班等役職数の最終確認について (3) 主な各区地域班活動状況の確認について

<p>第 2 回 地域班運営委員長 連絡会議</p>	<p>平成 25 年 8 月 9 日</p>	<p>1 報告事項 (1) 傷害・賠償事故発生状況について (2) 安全・適正就業委員会及び事故措置審議会の委員について (3) 適正就業審査委員会の委員について (4) 健康保険法の改正について (5) 就業期限基準の対象者について 2 協議事項 (1) 事務所(本部・中央支部・東支部)の移転について (2) 第14回大通公園清掃奉仕活動の実施について (3) 平成25年度パネル展の開催について (4) 札幌市への要請活動について (5) 新入会員説明会に於ける地域班活動の説明について (6) 第20回会員交流大会の実行委員の選出について (7) 就業期限基準の一部改正について 3 その他 (1) 平成25年度地域班運営委員会活動実施報告書(上半期分)の提出について</p>
<p>第 3 回 地域班運営委員長 連絡会議</p>	<p>平成 25 年 11 月 15 日</p>	<p>1 報告事項 (1) 第14回大通公園清掃奉仕活動の実施結果について (2) 平成25年度パネル展の実施結果について (3) 平成25年度安全・適正就業委員会就業現場視察の実施結果について 2 協議事項 (1) 平成25年度「会員継続調査」の実施について (2) 平成26年度地域班活動費について</p>
<p>第 4 回 地域班運営委員長 連絡会議</p>	<p>平成 26 年 2 月 14 日</p>	<p>1 報告事項 (1) 安全・適正就業委員会事故措置審議会の審議結果について (2) 第20回会員交流大会について (3) 地域班活動実施報告及び地域班活動費の精算について 2 協議事項 (1) 平成26年度事業計画(案)について (2) 平成26年度地域班活動費及び組織活動費について (3) 新入会員説明会における地域班活動の講話について 3 その他 (1) 平成26年度新入会員相談及び一般相談業務従事者の提出について (2) 日直代行業務中の事件等について (3) 平成25年度会員継続調査による会員からのコメントについて</p>

(3)安全・適正就業委員会

会 議 名	開催年月日	議 事
第 1 回 安 全 ・ 適 正 就 業 委 員 会	平 成 25 年 6 月 18 日	1 報告事項 (1) 平成24年度の事故発生状況について (2) 平成24年度安全・適正就業啓発実施状況について 2 協議事項 (1) 事故措置審議会委員の選出について (2) 就業現場視察について (3) 各区地域班における安全就業対策について
第 2 回 安 全 ・ 適 正 就 業 委 員 会	平 成 25 年 12 月 20 日	1 報告事項 (1) 平成25年度の事故発生状況について (2) 平成25年度安全・適正就業啓発実施状況について (3) 平成25年度就業現場視察結果について (4) 事故措置審議会の結果について 2 協議事項 (1) 各区地域班における安全就業対策について

(4)事業計画推進委員会

会 議 名	開催年月日	議 事
第 1 回 事 業 計 画 推 進 委 員 会	平 成 25 年 7 月 17 日	1 議 題 (1) 事業計画推進委員の委嘱 (2) 事業計画推進委員長の選任 (3) 各部長の選任 (4) 新基本計画主要課題の進捗状況及び今後の部会活動について
第 2 回 事 業 計 画 推 進 委 員 会	平 成 25 年 11 月 22 日	1 議 題 (1) 各部会からの主要課題進捗状況報告 ① 総務・財政部会 (9/24、10/24、11/12 開催) ② 事業部会 (9/26、10/31、11/8 開催) ③ 普及・啓発部会 (8/30、9/30、11/15、3/14 開催) ④ 組織部会 (9/13、10/16、11/19 開催)

事業報告の附属明細書

平成25年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。